

ある協議のため、これまで協議会への参加要請を重ねて行ってきた。ビジョンで示した将来像実現を目指して、実行可能な具体的な事業を盛り込み、実際に事業者になる方からも参加いただき計画を策定していきたい。

高橋議員のその他の質問事項

- 当初予算の事業計画と財政見通し
- 建設工事等入札の改善と参加資格
- 森林間伐の必要性



安岡 明雄
(市民の声)

何ゆえの中心市街地活性化なのか

質 市民とまちづくりを同方向にする必要がある。「まちの顔は時代とともに場所が移るもの。だから中心市街地の活性化は時代と逆行する」との考えが市にあるのか、ないのか。

答 中心市街地活性化をどうとらえるかについてはあるが、指摘された考えについては人それぞれが、さまざまな意見を持つており、個々の意見を否定するものではない。これまでに蓄積された都市インフラを活用するとともに、まちなかの機能を凝

縮し、利便性の高い市街地を形成することが必要と考えている。

具体的な活性化プランを示し実効をあげる

質 住吉町住宅のほかに市営住宅建てかえの検討や共同住宅や住宅開発の推進。交流人口対策に文化展示館、資料館の開設や、海潮園の建てかえなどプランを早急に手を打つべき。

答 中心市街地ならではの特性を生かしたまちづくりを進めていくため、19年度に中心市街地活性化ビジョンを策定し基本方針、基本的な戦略として13の施策を取りまとめた。20年度、市民と行政の役割分担を明確にし、具現性の高い中心市街地活性化計画を策定する。

安岡議員のその他の質問事項

- 豪雨災害座談会（中川原の例）
- 市民サービスセンター
- 郊外型大型店がもたらす問題



飯坂 誠悦
(創風会)

産業支援

質 地域産業の生産性と付加価値を

高めることが重要であり、産学官が連携してものづくりに取り組まなければならぬ。地域産業の支援策と企業誘致の優遇制度を示してほしい。

答 企業支援は資金面に限らず、人材育成、情報提供などきめ細かく総合的な支援が必要であるが、本市単独では限界があり、関係機関との連携が不可欠である。国県等の支援制度を活用できるよう対応している。市では用地取得助成金、雇用奨励金、固定資産税の3年間の課税免除の措置を講じている。

道徳教育

質 各種アンケートでも道徳教育の必要性は高まっている。郷土を愛する心を育てる指導はいかに。郷土の偉人を知ることが大事である。渡部斧松の伝記を副読本にしてはどうか。

答 ふるさとのよさの発見・愛着心の醸成などを目指してふるさと教育を推進し、学校教育全体で実施している。また、道徳の時間でも郷土に触れる授業を展開している。渡部斧松は、社会科副読本でも取り上げている。伝記本の活用は各学校の判断に基づいて、読書活動や道徳の時間の読み物資料として活用が可能である。



小林 秀彦
(日本共産党)

菜の花栽培と廃食用油の回収とBDF事業

質 小坂町の菜の花栽培と菜種を搾油する施設、廃食用油を精製して実際に車の燃料としているところを見学したが、こうした事業について、市としても取り組むべきでは。

答 今のところ市で搾油施設を設置する考えはないが、民間事業者が搾油施設を設置する場合、支援を検討していきたい。二ツ井地域で実施していた廃食用油の回収システムを20年度は能代地域に拡大し、民間事業者がBDF製造施設を導入して燃料等に使用してもらいたいと考えており、市としても支援していきたい。

イオン出店予定地内の排水対策

質 出店予定地からの排水については問題はないのか。特に第五小学校前の水田は、大雨が降ると毎年のように冠水被害がある。これらの問題をどのように解決していくのか。

答 出店予定地内の排水対策は、開発行為の審査基準により、7年確率の降雨強度で設計され、現在の農地